



学校だより 令和3年5月
 新宿区立四谷第六小学校
 校長 岩澤 肇

【 教育目標 】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・たくましい子ども
- ・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6> メールアドレス yotsuroku@shinjuku.ed.jp

思いやりのある子どもたちを育てる

副校長 岡 千恵

新緑が輝き、そして学校では子どもたちの笑顔も輝く毎日です。1年生は、本校の「学習スタンダード」に慣れ、本当に良い姿勢で一生懸命学習に取り組んでいます。給食もほぼ毎日完食し、元気に成長している証です。時々、教室をのぞくと笑顔で挨拶をしてくれます。先日は、紙を貼り合わせる活動で、糊を床にこぼして困っていた友達に、「ふいてあげるね。」「だいじょうぶ?」「このティッシュつかってね。」と、皆で助け合っていました。できるだけ見守り、できることを増やしてあげようという担任の姿勢が見え隠れ、嬉しい気持ちになりました。学校は、生活力を付けたり、社会性を身に付けさせる大事な役割を担っています。コロナ禍ではありますが、学校は「学びを止めない」努力を行ってまいります。間もなく、一人に1台タブレットを配布できる予定ですので、ご家庭のご協力もいただきながら様々な学び方を身に付けさせたいと思います。

私は、「何が一番大切か」と聞かれたら、「いのち」と答えます。当たり前ではありますが、当たり前でないこのコロナ禍で命の尊さを学んでいる子どもたちに強く訴えたいことです。この緊急事態宣言下、いのちを守るために苦しみに耐え、必死に生きている人々、いのちを守るために必死に働いている人々、今だからこそ、「いのち」の大切さを実感させ、人々の思いやりを感じ取り、相手の立場に立って考えられる子どもたちを育てていきたいと思ひます。今後も様々な計画の変更も予想される中ですが、引き続き、地域の皆様、保護者の皆様のご協力と支援をよろしくお願いいたします。

転出職員より

児玉 純 (校長)

緑滴る素敵な四六で、校長6年、副校長3年、充実した9年を過ごさせていただきました。「笑顔が集まる」を目標にしてきましたが、十分なことができなかったことが申し訳ないです。四六に関わる皆様のご厚情に感謝するとともに、ますますのご多幸をお祈りいたします。

鈴木 美智子 (主任教諭)

6年間大変お世話になりました。素直で優しく、友達思いの四谷第六小学校の子どもたちと過ごせた6年間は、とても幸せな時間でした。その中で、成長した姿もたくさん見せてもらいました。いつまでも笑顔があふれる、「ずっとかがやく四六小」でありますよう、心から願っています。

市川 加奈 (主任教諭)

学級担任として3年間、まなびの教室担当として3年間お世話になりました。素直で優しい四六の子どもたちと一緒に過ごすことができ、幸せな6年間でした。地域・保護者の皆様の支えに感謝致します。これからも、子ども達の健やかな成長を心より願います。

内田 啓介 (主任教諭)

長い間お世話になりました。何でも全力で取り組む子どもたちと、笑いの絶えない、楽しく幸せな毎日をご過ごさせていただきました。保護者の皆様、地域の皆様にもたくさん支えていただきました。本当にありがとうございました。これからも四六小を応援しています。

中村 麗子 (教諭)

10年間という長い間、四六小でお世話になりました。子どもたちの優しさにいつも助けられ、笑顔あふれる教室が大好きでした。保護者の皆様、地域の皆様、いつもご協力いただきありがとうございました。これからもチーム四六を応援しています。

鈴木 美咲 (教諭)

四六小での6年間は、素直で元気いっぱいの子もたち、温かい保護者・地域の皆さまに支えられ、あっという間に過ぎていきました。毎日がとても幸せで、私にとって大切な宝物となりました。これからも皆さまの幸せをお祈りしています。また会える日を心から楽しみにしています。

平松 智志 (教諭)

四谷第六小学校のみなさん、今まで本当にありがとうございました。みなさんの明るく元気な姿を見て、元気をたくさんもらっていました。これからも明るく元気な四谷第六小学校を築いていってください。みなさんの活躍を応援しています。

松永 亜紀 (学習指導支援員)

1年間お世話になりました。明るく元気な子どもたちが、キラキラした瞳で話しかけてくれることがうれしくて、とても楽しい毎日をご過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。また会える日を楽しみにしながら、四六小を応援しています。

秋元 弓調 (事務)

3年間お世話になりました。仕事柄、直接子どもたちと触れ合う機会はあまりありませんでしたが、元気な子どもたちの姿に癒される日々でした。学校現場からは離れたん離れることになりましたが、これからも遠くから四六小を応援しています。ありがとうございました。



ありがとうございました